



令和8年9月1日

文責 校長 小松原 知子



郷土を愛し、心豊かで心身共にたくましく、生き生きと学ぶ東部っ子の育成
・すすんで学習 ・心と体をきたえて何事にもチャレンジ ・自分も友達も大切に

笑顔あふれる2学期のスタート

長かった夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。始業式の日には、「お祭りが楽しかった」「家族で出かけたよ」など、夏休みの思い出を笑顔で話してくれる姿が見られました。その表情から、一人一人が充実した夏休みを過ごしたことが伝わり、大変嬉しく思いました。子どもたちが安全で充実した毎日を過ごせたのも、保護者や地域の皆様の温かい見守りとご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。

本校では、今年度の合言葉である「15人で挑み、ともに明日を拓く北山東部笑」のもと、子どもたちの「やりたい!」を大切に作る学校づくりを進めています。

1学期には、歓迎遠足やサマー教室などで、子どもたちが主体的に企画や運営に関わり、自分たちの手で活動を創り上げる姿が見られました。仲間と協力しながら挑戦する姿から、一人一人の成長を感じることができました。

2学期には、運動会やふれあい文化祭などの大きな行事を予定しています。これらの行事でも、子どもたちの「やりたい!」という思いを大切にしながら、自分たちで考え、自分たちで創り上げる活動を進めていきます。15人だからこそできる挑戦を積み重ね、互いのよさを認め合いながら、達成感や喜びを味わってほしいと思います。

子どもたちが安心して「やりたい!」と思えるのは、保護者や地域の皆様の温かい支えがあってこそです。日頃からの見守りや励まし、学校行事へのご協力に感謝申し上げます。

教職員一同、子どもたち一人一人の思いに寄り添いながら、「北山東部笑」の輪がさらに広がる学校づくりに努めてまいります。今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「やりたい!」という思いが挑戦を生み、挑戦が成長につながります。2学期も15人の子どもたちとともに、笑顔あふれる学校を創り上げていきたいと思っています。

9月の行事予定

- ・ 1日(火) いじめ・いのちを考える日
2学期始業式・安全指導
- ・ 2日(水) 給食開始
育友会保護者会・山村留学実行委員会
- ・ 3日(木) 安全指導
- ・ 11日(金) 全校スピーチ
- ・ 14日(月) 読み語り・クラブ活動
- ・ 18日(金) 全校スピーチ・稲刈り
- ・ 21日(月) 祝 敬老の日
- ・ 22日(火) 国民の休日
- ・ 23日(水) 祝 秋分の日
- ・ 24日(木) トヨタの山(森林保全活動)
- ・ 25日(金) 金立小交流
- ・ 26日(土) 関屋地区除草作業

10月の行事予定

- ・ 1日(木) いじめ・いのちを考える日
- ・ 2日(金) 全校朝会
- ・ 5日(月) 前期通知表渡し・人権学習
- ・ 7日(水) スクールカウンセラー来校(午前)
- ・ 9日(金) 全校スピーチ
- ・ 12日(月) 祝 スポーツの日
- ・ 13日(火) 振替休日(10月18日分)
- ・ 15日(木) 運動会総練習
- ・ 16日(金) 運動会準備
- ・ 17日(土) 運動会(雨天時:通常授業)
- ・ 18日(日) 運動会予備日
- ・ 19日(月) 弁当持参(給食はありません)
※18日が運動会の場合、振替休日
- ・ 22日(木) 北山校交流
- ・ 23日(金) 全校スピーチ
- ・ 26日(月) 読み語り
- ・ 29日(木) バス旅行

みんなで創り、みんなで楽しんだサマー教室

1学期終業式の日、「サマー教室」を行いました。今回は、子どもたちが企画・運営を担い、「みんなで楽しんで仲を深める」という思いをもって準備を進めてきました。

当日は、全校児童で協力して昼食のカレー作りに挑戦し、それぞれが役割を果たしながら楽しく活動しました。夕方からは、保護者の皆様にご協力いただき、キャンプファイヤーを実施しました。炎を囲みながらゲームやダンスを楽しみ、笑顔あふれるひとときとなりました。

子どもたちは、この活動を通して、自分たちで考え行動することの大切さや、仲間と協力する喜びを実感できたことと思います。子どもたちのがんばりと、カレー作りやキャンプファイヤーにご協力いただいた保護者の皆様のおかげで、思い出に残るサマー教室となりました。心より感謝申し上げます。



すてきな出会い、すてきな思い出～やまばと山村留学短期留学

7月24日～26日の2泊3日、やまばと山村留学短期留学を実施しました。参加した子どもたちは、ボッチャや川遊び、花火大会、そして受け入れ家庭での交流など、この短期留学ならではの様々な活動を通して、多くの貴重な経験をすることができました。最初は少し緊張した様子も見られましたが、子どもたちはすぐに打ち解け、笑顔で交流する姿が見られるようになりました。特に2日目の川遊びでは、まるで本当の家族や兄弟・姉妹のように声を掛け合いながら楽しむ姿が見られ、微笑ましく感じました。短い期間ではありましたが、子どもたちはたくさんのふれあいを通して、かけがえのない絆を育んでいたように思います。

全日程を終えて帰る子どもたちの表情や、「参加してよかった」「また来たい」という言葉からは、この短期留学への満足感が伝わってきました。本校の子どもたちにとっても、すてきな出会いとすてきな思い出にあふれた、貴重な体験となったことでしょう。

このような交流の機会を支えてくださったやまばと山村留学育成会・実行委員会の皆様、そして温かく受け入れてくださった保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。

